

審査基準表

審査項目	審査事項	配点	審査の着目点
企画提案	業務実施方針	20	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的や和光市の特性等を理解した業務実施方針としているか 地域公共交通会議や市民参加等の取組の過程で、計画の検討内容等に変更が生じる場合にも対応可能な柔軟性があるか 地域公共交通会議や市民参加による市民意見の集約、庁内調整等の意志決定のフローや検討スケジュールを考慮した方針及び具体的な工程が検討されているか
	(1) 現状分析や課題整理に関する提案	30	<ul style="list-style-type: none"> 本市の地域特性等を踏まえ、課題整理を行うために効果的なデータの取得方法や活用方法、分析方法、分析結果から得られる情報等について具体的に示した提案を行っているか。 多様な属性（若年者、移動困難者、地域公共交通の非利用者等）の市民参加を促す手法が提案され、地域公共交通の潜在的な課題や市民ニーズを具体的に把握できる調査設計となっているか。
	(2) 現状分析や課題整理を踏まえた計画策定方針	25	<ul style="list-style-type: none"> 現状分析や課題整理の結果を踏まえた、施策等の検討方法が具体的に示されているか 現行計画を適切に評価検証することができる提案であるか 計画の施策や事業、評価指標等の検討に向けた具体的な取組方針が示されているか 計画の推進や施策実施にあたり、様々なステークホルダー間の論点を可視化し、合意形成や理解促進に向けた具体的な方針やプロセスが提案されているか
	(3) 独自の提案事項	15	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に記載の実施事項等に加え、これらの事業等を関連させ、より効果的な提案がされているか
プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションは論理的かつ説得力ある内容か 質疑への対応は明快であるか 本業務への主体的かつ積極的な取組姿勢はあるか 	10	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容の根拠、ポイントを絞った簡潔な説明を行っているか 必要に応じて、企画提案書の内容を補足し、わかりやすい説明を行っているか 質問に対し、迅速かつ明確な回答をしているか 本業務に主体的に取り組む姿勢が見てとれるか
業務実施体制	【提案事業者の評価】 <ul style="list-style-type: none"> 類似業務の実績や成果を有しているか (2点/件×件数(最大5件)) 	10	
	【配置人員に関する評価】 <ul style="list-style-type: none"> 十分な知識や経験を有した人員が配置されているか ※評価基準については別表のとおり	10	<ul style="list-style-type: none"> 技術士（建設部門：都市及び地方計画）またはシビルコンサルティングマネージャー（RCCM）（専門技術部門：都市計画及び地方計画）の資格を有し、豊富な経験を有する者が配置されているか 本業務の効率的な履行に必要な人員が配置されている
参考見積	評価点 = (最低見積金額 / 当該見積金額) × 10 ※少数第一位を四捨五入する	10	

評価基準表

□ 審査項目（企画提案・プレゼンテーション）

	評価基準	配点(配点ごとに下記の5段階で評価)				
		10点満点	15点満点	20点満点	25点満点	30点満点
A	特に優れているもの	10	15	20	25	30
B	優れているもの	8	12	16	20	24
C	標準的に評価できるもの	6	9	12	15	18
D	部分的に評価できるもの又はやや劣るもの	4	6	8	10	12
E	特に劣るもの	1	1	1	1	1

□ 審査項目（業務実施体制）

	評価基準
A	資格を有しており、かつ過去3か年以内に4件以上の計画策定業務に責任者として参画した経験を有する者が複数配置されている
B	資格を有しており、かつ過去3か年以内に4件以上の計画策定業務に責任者として参画した経験を有する者が配置されている
C	資格を有している又は計画策定業務に責任者として参画経験を有する者が配置されている
D	資格を有しておらず、計画策定業務に参画した経験を有するが責任者として参画した経験を有さない者のみが配置されている
E	資格を有しておらず、過去に計画策定業務への参画経験を有さない者のみが配置されている